

令和8年度第1回札幌方面千歳警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和8年6月23日（火） 午後2時55分から午後4時35分までの間

2 開催場所

千歳警察署 署長室

3 出席者

(1) 協議会委員 6人（定員8人）

委員	鈴木	忠治
委員	坂野	睦実
委員	槌本	明彦
委員	住吉	美奈
委員	三崎	直彦
委員	藤田	久子

(2) 警察署員 7人

署長	馬場	恵吾
副署長	福永	経
刑事・生活安全官	早川	信之
地域・交通官	三春	陽平
恵庭交番所長	中川	雅人
空港警備派出所長	小里	康洋
警務課長	原口	亜津志（庶務担当）

4 会長挨拶

5 委員自己紹介

6 署長挨拶

7 幹部挨拶

8 諮問事項の説明

(1) 刑事・生活安全官から、

『過去5年間の管内刑法犯認知・検挙状況の推移と抑止対策推進状況』
について説明

(2) 地域・交通官から、

『過去5年間の管内交通事故発生状況、抑止対策推進状況及び
自転車等の交通反則通告制度の概要』
について説明

9 質疑応答

(1) 諮問事項の説明に関して

委員： これだけ報道されているのになぜ特殊詐欺の被害に遭ってしまうのか。

回答： 管内で発生した特殊詐欺事件については、市役所や警察、銀行という社会的信用のある立場を騙って、「お金が戻る」という利得の感情や「犯罪に巻き込まれたくない」という不安な感情をかき立てるなど、人間の感情に訴えて考え

るいとまがないように焦らせて犯行に至るという手口であります。

騙される要因として、心理的弱点を突いてくる、私は絶対に騙されないと
いう過信があり、更に巧妙な役割分担と資金の洗浄、匿名性の高い通信アプ
リを使用しているというのがこの種犯罪の特徴であります。

被害に遭わないためには、まずは冷静になること、現金を要求されたら電
話を1度切り、正規の電話番号を調べてかけ直して確認する、更に予防とし
て留守番電話に設定しておき、すぐに出ないということが有効です。

市民がこのような被害に遭わないためにも、警察として各種広報や啓発を
継続的に進めているところであります。

※ 北海道警察公式防犯アプリ「ほくとポリス」及び警察庁推奨特殊詐欺対
策アプリのチラシを配付して、効果を説明

委員： 自転車はどこで盗まれるのが多いのですか、なぜ鍵を掛けずに盗まれる
のが多いのですか。

回答： 駅周辺や商業施設の駐輪場などが多く、短時間の駐輪のため、鍵を掛けず
に置いていて盗まれるケースが多いです。

委員： 事件の発生が徐々に増加傾向にあるとのこと、今後、ラピダスの本格稼
働などで人口の増加、更なる事件の増加が予想されますが、警察官の増員の
計画はないのですか。

回答： 千歳市、恵庭市の人口増加に伴って、警察官の増員について検討がなされ
るかもしれませんが、一方で人口が変わらなくても、犯罪の発生率や発生数
が増加している地域もあり、全道の警察官、1万600名余りをいかに機能的に
配置していくかという検討がなされますので、すぐに増員という流れにはな
りませんが、情勢に応じて千歳警察署の人員が増える場合もあります。

委員： 警察官の増員の計画は、今のところないということですね。

回答： 現在、警察署の統廃合などを行い、人員の効果的配置を進めているところ
ですが、他方で、いかに犯罪を発生させないかということに注力するのも、
人員を有効に活用する一つの策ですので、犯罪の検挙と並行して犯罪を発生
させないという両面で活動をしているところであります。

委員： 今テレビなどの報道では、警察から電話が来たら詐欺を疑えと広報されて
いますが、実際に携帯電話で警察が市民の携帯電話や固定電話に電話してく
ることはありますか。

回答： 基本的に末尾「0110」の固定電話からかけますが、何より千歳警察署や他の
警察署を名乗った電話がかかってきたら、一旦電話を切り、千歳警察署の電
話番号を調べてかけ直していただきたい。

他の警察署や他府県の警察署を騙った電話についても、千歳警察署にかけ
直していただければ、当署員が確認いたしますので、皆さんからも広報して
いただければと思います。

委員： 自転車の前と後ろに子供用の座席を付けて3人乗りで運転している人がい
て危険だと思うのですがいいのですか。

回答： 自転車の2人乗りは違反ですが、チャイルドシートを取り付けた自転車に
未就学の子供を同乗させる場合は違反になりません。

委員： 今年4月から自転車の青切符制度がスタートし、ルールは変わっていない
とのことですが、制度がスタートして従前に比べて自転車の違反は減ったの
ですか。

回答： 当署管内で自転車の運転者に対し、指導・警告は行っておりますが、青切

符制度での検挙はありません。

しかし、この制度がスタートして報道や当署が実施する啓発で周知された影響もあり、体感ではありますが、ルールを守るようになったと感じています。

依然として危険な運転をする者もありますが、徐々に安全運転の意識が芽生えていると思います。

委員： 昨年、千歳警察署で発生した7件の交通死亡事故は、自転車絡みの事故もあったのですか。

回答： 車と自転車の事故もありますが、車と歩行者の事故が多かったです。

(2) その他の要望・意見、次回のテーマ等

委員： (職場のメールサーバーに送信された『警察関係者を装った調査メール』を印字した資料を配付)

勤め先の会社に不審なメールが来ましたので紹介します。

警察の関係者を装い、当社の社員が違法行為をしたかのような内容が記され、事実関係を確認して添付された別のURLサイトに誘導して回答を求める内容で、明らかに当社のパソコンサーバーに対して悪事を働こうとした詐欺かサイバー攻撃と思われる事案と判断され、添付されたURLサイトを開かず、事なきを得ました。皆さんも注意して下さい。

委員： 最近、千歳市内で外国人の殺人事件がありましたが、千歳市内に外国人はどれくらい住んでいるのですか。

また、外国人が密集している地域などがあれば教えて欲しい。

回答： 警察としては、市から提供されている住民基本台帳ベースの人口の数値のみを把握しており、どの地区に外国人が密集して居住しているかという情報は把握しておりません。

自治体が公表している外国人の居住者数は、今年の5月末で千歳市が約1800名、恵庭市が約1400名です。

委員： 最近、横断歩道のない交差点に赤い枠が付いているが、あれは何の目的で付けているのか教えて欲しい。

交差点のどちら側の車が一時停止するのか惑わされてしまう。

回答： 交差点の赤い枠は、道路管理者が交差点を目立たせる目的で付けているものです。

交差点での一時停止は、標識があれば標識に従ってもらいますし、一時停止の標識がなく、同じ道路幅の交差点であれば、交差点の左側に位置する車両が優先になります。

10 次回の開催予定

令和8年8月下旬頃を予定

令和8年7月17日

鈴木忠治 

令和8年7月17日

坂野睦実 